



SUNDAY TIMES

DECEMBER, 2025 サンデータイムズ vol.004

2025国際首長フォーラム開催記念シンポジウム

世界の難題を“ジブンゴト”に！

参加型ステージイベントができるまで



リハーサルの様子

- ▲ホール内では、ステージセッティングや音響確認、リハーサルを進め、
- ▼ホール外では受付やブース、パネルなどをセッティングしました。

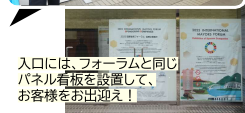


当日の朝、備品を搬入して...

展示ブースと受付をセッティング！



グラフィックレコーディングの
パネル展示エリアも作成！



入口には、フォーラムと同じ
パネル看板を設置して、
お客様をお迎え！

2025年12月14日(日)、豊田産業文化センターにて、2025国際首長フォーラム開催記念シンポジウム『SDGsをみんなで深掘り！～ミライにいいこと、はじめよう～』を開催しました。このシンポジウムは、10月に豊田市で開催された『2025国際首長フォーラム』の内容を市民に報告し、みんなでSDGsについて考えよう、というのが目的。弊社はフォーラム前の関連イベントから携わってきた経緯を生かし、市民一人ひとりがSDGsを“ジブンゴト”として考えられるプログラム内容を企画しました。まずは専門的な話を正確に伝えるために、豊田市長をはじめ、SDGs専門家、国際連合地域開発センター所長にご登壇いただき、さらに身近な問題として捉えてもらうために、フォーラムの内容をイラストを用いて視覚的に記録されたグラフィックレコーダー、フォーラムでインタビューを行った「こども放送局」メンバー、地域貢献活動に積極的に参加する高校生、豊田市出身のタレントにもご登壇いただきました。プログラムは、フォーラムの報告会、基調講演と続き、メインプログラムのパネルディスカッションへ！進行役の平成ノブシコブシ吉村崇さんが登場すると歓声が沸き起こり、多様な登壇者の輪をつないでくださって活気ある議論が実現しました。後半は、スマートフォンを活用した来場者参加型パートへ。「地域の活動に参加したい」「帰ったら家族と話そうと思う」など前向きな気持ちを投稿していただいたり、吉村さんが客席にマイクを向けて「ミライにいいこと宣言」をしてもらったりと、会場全体を巻き込んだ熱量の高いシンポジウムとなりました。

東京 > 横浜 2回開催の記録 /

【1日目】東京・丸の内



2025年12月1日(月)は早朝出発で東京駅へ。この日のミッションは、三菱重工相模原ダイナボアーズのパートナーパーティー運営！受付備品や会場設備備品の他に、芝カーペット、手作り抽選箱などを特別仕様で準備して、会場へと向かいました。



三菱重工相模原ダイナボアーズパートナーパーティー

パーティーが始まると、サポート企業の皆様のあたたかい拍手に迎えられて、選手が入場。戦績の報告や新メンバーの紹介などの後、選手との歓談タイム、選手自らが抽選箱からくじを引くプレゼント企画も実施しました。そして、今季の抱負が力強く語られ、パーティーは閉幕。私たちが相模原ダイナボアーズの活躍を応援しています！



【2日目】横浜 三菱みなとみらい技術館

新しいプロモーションビデオを撮影

12月2日(火)は、弊社スタッフが活躍する三菱みなとみらい技術館へ。エントランスエリアのリニューアルに伴い、新しいプロモーションビデオを撮影しました。マスコットキャラクターのテクノくんも参加してくれて、両手を一生懸命フリフリする姿の愛らしいこといったら...！動画の完成をお楽しみに♪



手に握る双葉は
子どもたちの
“発想の芽”だよ

ホテルの各部屋に収まり、就寝
みんなでサイゼリヤ飲み！
ホテルに宿泊...の前に、
深夜横浜へ移動



みち先生の 話し方 研修(2)

フリアナウンサー 横井 三千さん

心に関西人を!? 面白エピソードの秘訣は、“話す順番”と“余白”。

12月はPREP法を使った話し方を教えていただきました。Point(結論)→Reason(理由)→Example(具体例)→Point(結論)というように、まず言いたいことを伝え、理由と具体例で説得力を持たせてから、再度結論でまとめる、という論理的な説明方法です。例えば「毎日トマトジュースを飲む理由」を「犬にモテるから」と話し

始めると興味をひくことができ、でも全部を説明しない方が相手につくむ隙ができて会話に深みも出るよ、など個々のトークに合わせて指導していただきました。そのおかげで平凡エピソードが面白エピソードに変身して、研修中は何度も爆笑！みち先生曰く、秘訣は「心に関西人を」。人を惹きつけるトーク力、頑張って磨きます！



SUNDAY FOLK
MANAGEMENT SINCE 1965

■本社 〒450-0002 名古屋市市中村区名駅5-23-17 [TEL]052-433-1151 [FAX]052-433-1152
 ■東京オフィス 〒108-0075 東京都港区港南1-9-36アレア品川13階801 [TEL]03-4405-1322
 ■豊田オフィス 〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-5 YAMATO BLDG 2F [TEL]050-6877-5511

